

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月13日

上場会社名 株式会社JFLAホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3069 URL https://j-fla.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 檜垣 周作
 問合せ先責任者 (役職名) 法務総務部長 (氏名) 尾崎 富彦 (TEL) 03-6311-8892
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (金融機関・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	65,657	0.7	1,527	16.6	1,292	42.1	664	4.2
2025年3月期	65,207	△4.0	1,310	60.9	909	148.4	638	—

(注) 包括利益 2026年3月期 1,134百万円(77.4%) 2025年3月期 639百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	13.78	—	8.6	3.2	2.3
2025年3月期	13.32	—	9.3	2.2	2.0

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 5百万円 2025年3月期 3百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	40,503	10,146	20.4	127.69
2025年3月期	39,466	9,082	18.1	104.60

(参考) 自己資本 2026年3月期 8,277百万円 2025年3月期 7,131百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,720	△1,114	△662	4,536
2025年3月期	471	△1,227	△452	4,554

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注1) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	66,000	0.5	1,550	1.5	1,300	0.6	—	—	—

(注) 構造改革に伴う事業整理等による精査が必要との観点から、親会社株主に帰属する当期純利益の業績予想は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 社(社名) 、除外 1社(社名) 株式会社アスラポート

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	48,277,135株	2025年3月期	47,964,636株
② 期末自己株式数	2026年3月期	52,030株	2025年3月期	48,872株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	48,227,201株	2025年3月期	47,917,355株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	2,327	△12.0	287	△21.7	△32	—	2,537	—
2025年3月期	2,643	7.5	366	—	△169	—	△185	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	52.61	—
2025年3月期	△3.88	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	29,006	9,781	33.7	158.87
2025年3月期	31,134	7,013	22.5	102.12

(参考) 自己資本 2026年3月期 9,781百万円 2025年3月期 7,013百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の連結業績予想は、当社が本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により実際の数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	60,000.00	60,000.00
2026年3月期	—	—	—	60,000.00	60,000.00
2027年3月期(予想)	—	—	—	60,000.00	60,000.00

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の持ち直しによる緩やかな回復基調が見られる一方で、不安定な国際情勢や米国の通商政策、エネルギー価格や原材料価格の高止まり、長引く円安など依然として先行きの不透明な状況が続きました。

食品業界につきましては、外食需要はインバウンド需要の増加により堅調に推移したものの、内食需要は多岐にわたる食品の値上げにより消費者の節約志向が強まり、厳しい事業環境となりました。

このような状況の中、当社グループは、事業再生計画の2期目にあたる当期も、製品価格の見直し、ポートフォリオの最適化、不採算事業の整理、経営管理体制の強化等の各施策を引き続き推進することに加えて、従業員の雇用待遇の改善やキャッシュ・フローを重視した経営に積極的かつ果敢に取り組み、不安定な事業環境においても事業継続が可能な経営基盤の発展を図りました。その一環として、2025年4月1日に当社を存続会社、連結子会社である株式会社アスラポートを消滅会社とする吸収合併を行い、グループ経営資源の合理化及び効率化を図りました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は65,657百万円(前年同期比0.7%増)、営業利益は1,527百万円(前年同期比16.6%増)、経常利益は1,292百万円(前年同期比42.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は664百万円(前年同期比4.2%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① 生産

九州乳業株式会社は、牛乳、ヨーグルト、豆乳が順調に推移したこと等により増収となりました。一方、利益面では人件費、電力料、物流費他が増加したこと等により減益となりました。茨城乳業株式会社は、主要取引先との密接な取組みや商品開発強化等により、牛乳、ヨーグルト、プリン他の売上が伸長し増益となりました。株式会社弘乳舎は、前期に引き続き収益性の高い余乳処理受託加工収入が増え、また乳加工品も堅調に推移したこと等により増益となりました。盛田株式会社は、2024年7月に日光工場事業を売却した影響もあり、醤油、つゆたれ類の売上が減少し、また飲料、漬物他も苦戦したものの、採算性を重視した販売戦略等により増益となりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は44,069百万円(前年同期比1.8%増)、営業利益は2,146百万円(前年同期比24.6%増)となりました。

② 流通

株式会社アルカンは、円安が続く厳しい事業環境下においても付加価値の高い商品の訴求を行い、主力商品の「Kiriクリームチーズ」は大手洋菓子チェーン店他との取引が拡大し、また生産性向上が可能な高品質の調理済食品である冷凍パン、フンドヴォー及び2024年7月に発売した製菓用冷凍フルーツの「アンドロスシェフ」が順調に推移したこと等により増収増益となりました。海外子会社においては、事業ポートフォリオの見直しによる改善はあったものの、仕入価格の高騰、人件費の増加及び物流拠点の移転に関わる費用が発生したこと等により減益となりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は13,847百万円(前年同期比5.1%増)、営業利益は166百万円(前年同期比11.9%減)となりました。

③ 販売

株式会社アルテゴは、「BAGEL&BAGEL」はS K Uの強化施策やリピーターに焦点を当てたプロモーション強化施策、「MOMI&TOY'S」は価格戦略が奏功し、またホールセール(小売)は主要取引先の販売が好調に推移したこと等により増収増益となりました。株式会社菊家は、店舗部門での集客数の低下や、卸部門での企画・イベント関連の減収等により減益となりました。海外子会社においては、人件費やシステム関連費用が増加したこと等により減益となりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は7,309百万円(前年同期比12.1%減)、営業利益は13百万円(前年同期比88.3%減)となりました。

④ その他

ウェルエイジング事業等の当連結会計年度における売上高は431百万円(前年同期比1.5%減)、営業利益は50百万円(前年同期比6.9%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,037百万円増加の40,503百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ27百万円減少の30,356百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,064百万円増加の10,146百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ18百万円減少し4,536百万円となりました。当連結会計年度末の各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりとなりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,720百万円となりました。これは、主に税金等調整前当期純利益1,059百万円、減価償却費及びその他の償却費1,084百万円、法人税等の支払額421百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,114百万円となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出1,253百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、662百万円となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出418百万円、リース債務の返済による支出215百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、政府による経済対策の効果や、雇用・所得環境の改善を背景とした個人消費の増加等により、国内景気は緩やかな回復基調を維持するものと期待されます。一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化に加え、イランを含む中東地域における地政学的リスクの高まりが、原材料・エネルギー価格の高騰や物流の不安定化を招く懸念があります。また、米国の関税政策や米中対立の動向といった国際情勢の不確実性に加え、為替相場の変動、金利上昇及び労働需給の逼迫等、先行きは依然として不透明な状況が続くと思われま

す。このような状況のもと、当社グループは、事業再生計画に基づく構造改革施策に引き続き取り組むとともに、グループ各社の強みを生かした事業機会の拡大を通じて、成長戦略を推進いたします。併せて、収益基盤の改善を原資とした積極的な設備投資、ならびに雇用待遇の改善および人材の安定確保による組織基盤の強化を図り、持続的な収益力およびキャッシュ・フロー創出力の向上を通じて、企業価値のさらなる向上を目指してまいります。

次期(2027年3月期)の通期連結業績見通しにつきましては、売上高66,000百万円、営業利益1,550百万円、経常利益1,300百万円を見込んでおります。なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、構造改革に伴う事業整理等による精査が必要との観点から、業績予想は記載しておりません。今後、合理的な予想が可能となりましたら、速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準を適用しております。なお、国際会計基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,574,358	4,556,144
受取手形	141,614	95,976
売掛金	7,801,800	8,310,847
商品及び製品	4,303,274	4,436,887
仕掛品	1,766,762	1,877,588
原材料及び貯蔵品	1,053,088	1,177,672
その他	1,274,822	1,065,864
貸倒引当金	△67,325	△66,145
流動資産合計	20,848,396	21,454,835
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,918,178	11,981,734
減価償却累計額	△9,388,211	△9,572,522
建物及び構築物（純額）	2,529,966	2,409,211
機械装置及び運搬具	14,662,889	15,620,472
減価償却累計額	△12,498,998	△12,847,949
機械装置及び運搬具（純額）	2,163,890	2,772,522
土地	7,802,868	7,802,868
リース資産	1,830,778	1,803,753
減価償却累計額	△1,079,307	△1,217,048
リース資産（純額）	751,471	586,704
建設仮勘定	479,771	567,607
その他	1,689,510	1,636,166
減価償却累計額	△1,504,476	△1,490,032
その他（純額）	185,034	146,133
有形固定資産合計	13,913,003	14,285,048
無形固定資産		
のれん	1,221,838	860,958
その他	87,321	63,045
無形固定資産合計	1,309,159	924,004
投資その他の資産		
投資有価証券	1,249,611	1,544,524
長期貸付金	690,476	629,215
繰延税金資産	60,555	68,304
退職給付に係る資産	949,428	1,193,933
その他	1,354,088	1,295,665
貸倒引当金	△908,657	△892,267
投資その他の資産合計	3,395,502	3,839,375
固定資産合計	18,617,666	19,048,428
資産合計	39,466,062	40,503,264

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,285,016	5,340,426
短期借入金	26,858	160,923
1年内返済予定の長期借入金	417,367	659,283
リース債務	214,400	208,078
未払法人税等	274,962	343,356
契約負債	7,693	5,372
賞与引当金	256,366	294,081
店舗閉鎖損失引当金	980	5,000
その他	2,948,780	3,231,540
流動負債合計	9,432,427	10,248,063
固定負債		
長期借入金	18,033,330	17,373,108
リース債務	579,266	383,940
繰延税金負債	841,019	933,256
債務保証損失引当金	51,348	41,927
退職給付に係る負債	488,999	461,663
資産除去債務	469,757	473,808
その他	487,247	440,621
固定負債合計	20,950,967	20,108,325
負債合計	30,383,395	30,356,389
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,801,306	3,801,306
資本剰余金	10,861,441	10,852,307
利益剰余金	△6,720,397	△6,055,758
自己株式	△17,542	△18,046
株主資本合計	7,924,807	8,579,809
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146,121	423,256
為替換算調整勘定	△818,528	△717,794
退職給付に係る調整累計額	△120,519	△7,542
その他の包括利益累計額合計	△792,926	△302,079
非支配株主持分	1,950,786	1,869,145
純資産合計	9,082,667	10,146,875
負債純資産合計	39,466,062	40,503,264

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	65,207,679	65,657,125
売上原価	48,001,746	48,360,110
売上総利益	17,205,932	17,297,015
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	17,040	71,502
給料及び賞与	4,527,895	4,564,571
賞与引当金繰入額	130,425	152,996
退職給付費用	14,934	57,095
支払手数料	2,269,331	2,193,289
運賃	4,080,120	4,100,737
のれん償却額	520,149	363,890
その他	4,335,512	4,265,490
販売費及び一般管理費合計	15,895,410	15,769,574
営業利益	1,310,522	1,527,441
営業外収益		
受取利息	22,030	20,544
受取配当金	7,852	8,876
持分法による投資利益	3,483	5,146
貸倒引当金戻入額	56,250	82,724
為替差益	158,034	142,037
その他	136,316	149,889
営業外収益合計	383,968	409,220
営業外費用		
支払利息	419,914	454,074
その他	364,856	190,046
営業外費用合計	784,770	644,121
経常利益	909,719	1,292,540

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	1,910	1,181
投資有価証券売却益	—	15,646
債務保証損失引当金戻入額	—	9,421
受取保険金	17,644	8,685
その他	206,117	10,863
特別利益合計	225,672	45,797
特別損失		
固定資産売却損	—	3,541
固定資産除却損	33,713	1,775
減損損失	70,982	181,776
投資有価証券評価損	—	54,411
事業構造改善費用	30,793	—
敷金等解約損	18,651	—
その他	11,678	37,499
特別損失合計	165,818	279,002
税金等調整前当期純利益	969,573	1,059,334
法人税、住民税及び事業税	376,532	480,702
法人税等調整額	△89,357	△1,151
法人税等合計	287,174	479,551
当期純利益	682,399	579,783
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	44,245	△84,855
親会社株主に帰属する当期純利益	638,153	664,639

連結包括利益計算書

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	682,399	579,783
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,146	276,852
為替換算調整勘定	△1,155	157,092
退職給付に係る調整額	△45,188	120,525
その他の包括利益合計	△43,197	554,469
包括利益	639,201	1,134,253
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	563,767	1,155,486
非支配株主に係る包括利益	75,434	△21,232

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,801,306	10,879,265	△7,358,551	△17,007	7,305,012
当期変動額					
新株の発行					—
合併による増加					—
剰余金(その他資本剰余金)の配当		△20,000			△20,000
親会社株主に帰属する当期純利益			638,153		638,153
自己株式の取得				△549	△549
自己株式の処分		△8		14	6
連結子会社株式の追加取得による持分の増減		2,184			2,184
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△17,824	638,153	△535	619,794
当期末残高	3,801,306	10,861,441	△6,720,397	△17,542	7,924,807

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	144,814	△790,666	△72,687	△718,540	1,887,536	8,474,008
当期変動額						
新株の発行				—		—
合併による増加				—		—
剰余金(その他資本剰余金)の配当				—		△20,000
親会社株主に帰属する当期純利益				—		638,153
自己株式の取得				—		△549
自己株式の処分				—		6
連結子会社株式の追加取得による持分の増減				—		2,184
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,306	△27,861	△47,831	△74,386	63,250	△11,135
当期変動額合計	1,306	△27,861	△47,831	△74,386	63,250	608,658
当期末残高	146,121	△818,528	△120,519	△792,926	1,950,786	9,082,667

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,801,306	10,861,441	△6,720,397	△17,542	7,924,807
当期変動額					
新株の発行		47,187			47,187
合併による増加		63,680			63,680
剰余金(その他資本剰余金)の配当		△120,000			△120,000
親会社株主に帰属する当期純利益			664,639		664,639
自己株式の取得				△507	△507
自己株式の処分		△1		3	1
連結子会社株式の追加取得による持分の増減					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△9,133	664,639	△503	655,002
当期末残高	3,801,306	10,852,307	△6,055,758	△18,046	8,579,809

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	146,121	△818,528	△120,519	△792,926	1,950,786	9,082,667
当期変動額						
新株の発行				—		47,187
合併による増加				—		63,680
剰余金(その他資本剰余金)の配当				—		△120,000
親会社株主に帰属する当期純利益				—		664,639
自己株式の取得				—		△507
自己株式の処分				—		1
連結子会社株式の追加取得による持分の増減				—		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	277,135	100,733	112,977	490,846	△81,640	409,205
当期変動額合計	277,135	100,733	112,977	490,846	△81,640	1,064,208
当期末残高	423,256	△717,794	△7,542	△302,079	1,869,145	10,146,875

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	969,573	1,059,334
減価償却費及びその他の償却費	1,165,671	1,084,926
減損損失	70,982	181,776
のれん償却額	520,149	363,890
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	305,759	△17,984
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△955	39,873
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	—	4,019
事業構造改善引当金の増減額 (△は減少)	△144,089	—
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△5,001	△9,421
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△148,837	△89,616
受取利息及び受取配当金	△29,883	△29,421
支払利息	419,914	454,074
固定資産売却損益 (△は益)	△1,910	2,359
固定資産除却損	33,713	1,775
受取保険金	△17,644	△8,685
助成金収入	△3,288	△2,748
店舗閉鎖損失	—	14,379
事業構造改善費用	30,793	—
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△15,646
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	54,411
関係会社株式売却損益 (△は益)	△175,950	△3,719
持分法による投資損益 (△は益)	△3,483	△5,146
売上債権の増減額 (△は増加)	205,632	△381,406
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△122,848	△337,848
仕入債務の増減額 (△は減少)	△680,710	43,940
未払金の増減額 (△は減少)	△199,315	△17,290
未払費用の増減額 (△は減少)	△375,625	17,383
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△100,925	△15,049
前受金の増減額 (△は減少)	4,537	△4,416
その他	△558,341	172,196
小計	1,157,917	2,555,941
利息及び配当金の受取額	38,792	27,427
利息の支払額	△426,131	△453,033
法人税等の支払額	△312,249	△421,015
保険金の受取額	17,644	8,685
助成金収入の受取額	3,288	2,748
事業構造改善費用の支払額	△2,019	—
その他	△5,832	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	471,410	1,720,754

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△0	△21
定期預金の払戻による収入	10,028	—
有形固定資産の取得による支出	△1,260,904	△1,253,686
有形固定資産の売却による収入	32,007	1,181
無形固定資産の取得による支出	△2,174	△4,613
投資有価証券の取得による支出	△2,006	△2,021
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	10,000	32,802
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△99,711	△27,733
貸付けによる支出	△6,000	△875
貸付金の回収による収入	114,235	79,513
敷金及び保証金の差入による支出	△8,065	△20,238
敷金及び保証金の回収による収入	7,807	90,297
長期前払費用の取得による支出	△24,536	△9,920
その他	1,658	707
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,227,659	△1,114,609
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,955	133,729
長期借入金の返済による支出	△95,620	△418,493
割賦債務の返済による支出	△46,606	△41,230
リース債務の返済による支出	△276,004	△215,581
自己株式の処分による収入	6	1
自己株式の取得による支出	△549	△507
配当金の支払額	△20,047	△120,020
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△9,999	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△452,777	△662,103
現金及び現金同等物に係る換算差額	67,760	37,723
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,141,265	△18,235
現金及び現金同等物の期首残高	5,695,601	4,554,335
現金及び現金同等物の期末残高	4,554,335	4,536,100

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、「食のバリューチェーン」を構築するという方針に沿って、市場へのきめ細やかな対応を主眼に置き、同種業務を統合化し顧客対応力の強化と顧客拡大を図ることを目的とした事業活動を展開しております。

従って、当社の報告セグメントは、対応する市場やビジネスの類似性の観点から構成されており、「生産事業」、「流通事業」及び「販売事業」の3つを報告セグメントとしております。

「生産事業」は、商品生産分野、「流通事業」は、商品の卸売りや物流に係る分野、「販売事業」は、商品・サービスの販売に係る分野としております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	生産	流通	販売	計		
売上高						
物品の販売・サービス	43,252,832	13,083,075	8,266,330	64,602,238	44,319	64,646,557
手数料収入	—	2,193	51,779	53,972	13	53,986
その他	—	—	—	—	309,862	309,862
顧客との契約から生じる 収益	43,252,832	13,085,268	8,318,110	64,656,211	354,194	65,010,405
その他の収益	22,598	91,320	—	113,919	83,354	197,273
外部顧客に対する売上高	43,275,431	13,176,588	8,318,110	64,770,130	437,548	65,207,679
セグメント間の内部 売上高又は振替高	739,179	342,449	136,817	1,218,446	4,850	1,223,296
計	44,014,610	13,519,038	8,454,928	65,988,576	442,399	66,430,976
セグメント利益	1,722,058	188,814	112,040	2,022,912	47,393	2,070,306
セグメント資産	28,102,513	7,227,203	11,257,609	46,587,327	107,125	46,694,452
その他の項目						
減価償却費	866,377	54,116	169,963	1,090,457	143	1,090,600
のれんの償却額	330,787	155,103	12,790	498,680	—	498,680
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	849,477	396,257	89,067	1,334,803	1,533	1,336,336

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ウェルエイジング事業等の売上であります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	生産	流通	販売	計		
売上高						
物品の販売・サービス	44,064,959	13,750,758	7,257,648	65,073,365	24,841	65,098,207
手数料収入	—	5,035	51,701	56,736	561	57,298
その他	—	—	—	—	327,002	327,002
顧客との契約から生じる 収益	44,064,959	13,755,793	7,309,350	65,130,102	352,405	65,482,508
その他の収益	4,640	91,320	—	95,961	78,656	174,617
外部顧客に対する売上高	44,069,599	13,847,113	7,309,350	65,226,063	431,062	65,657,125
セグメント間の内部 売上高又は振替高	769,016	371,412	83,197	1,223,627	188,433	1,412,060
計	44,838,616	14,218,526	7,392,547	66,449,690	619,495	67,069,186
セグメント利益	2,146,040	166,371	13,151	2,325,563	50,665	2,376,229
セグメント資産	28,623,545	7,410,771	2,942,134	38,976,451	384,908	39,361,360
その他の項目						
減価償却費	850,106	49,635	118,094	1,017,836	30,485	1,048,321
のれんの償却額	191,238	51,148	100,034	342,421	—	342,421
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,440,778	134,295	69,420	1,644,494	3,990	1,648,484

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ウェルエイジング事業等の売上であります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	65,988,576	66,449,690
「その他」の区分の売上高	442,399	619,495
セグメント間取引消去	△1,223,296	△1,412,060
連結財務諸表の売上高	65,207,679	65,657,125

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,022,912	2,325,563
「その他」の区分の利益	47,393	50,665
全社費用(注)	△759,783	△848,787
連結財務諸表の営業利益	1,310,522	1,527,441

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	46,587,327	38,976,451
「その他」の区分の資産	107,125	384,908
その他の調整額(注)	△7,228,390	1,141,904
連結財務諸表の資産合計	39,466,062	40,503,264

(注) その他の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金(現預金)、長期投資資金及び管理部門に係る資産等の全社資産、セグメント間消去によるものであります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	1,090,457	1,017,836	143	30,485	75,071	36,605	1,165,671	1,084,926
のれんの償却額	498,680	342,421	—	—	21,469	21,469	520,149	363,890
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,334,803	1,644,494	1,533	3,990	9,734	468	1,346,071	1,648,953

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客の区分の外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客の区分の外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	生産	流通	販売	その他	全社・消去	合計
減損損失	18,391	—	52,591	—	—	70,982

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	生産	流通	販売	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	—	181,776	—	—	181,776

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	生産	流通	販売	その他	全社・消去	合計
当期償却額	330,787	155,103	12,790	—	21,469	520,149
当期末残高	962,620	51,148	25,580	—	182,489	1,221,838

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	生産	流通	販売	その他	全社・消去	合計
当期償却額	191,238	51,148	100,034	—	21,469	363,890
当期末残高	535,599	0	164,338	—	161,020	860,958

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2025年4月1日 至2026年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎、1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	104円60銭	127円69銭
(算定上の基礎)		
純資産の部の合計額(千円)	9,082,667	10,146,875
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	4,070,786	3,989,145
(うちA種種類株式の払込金額)	(2,000,000)	(2,000,000)
(うちA種種類株式に係る優先配当額)	(120,000)	(120,000)
(うち非支配株主持分)	(1,950,786)	(1,869,145)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	5,011,880	6,157,729
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	47,915,764	48,225,105

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	13円32銭	13円78銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	638,153	664,639
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	638,153	664,639
普通株式の期中平均株式数(株)	47,917,355	48,227,201

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。